

2026年度
東京藝術大学大学院
美術研究科（博士後期課程）
学生募集要項

グローバルアートプラクティス専攻

2025年7月
東京藝術大学
〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-85

2026

グローバルアートプラクティス(GAP)専攻入学志願者について

GAP専攻はカリキュラムの特性から、修学上の配慮の準備や計画に時間を要することがあります。障がいのある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、必ず事前に美術学部教務係に相談をしてください。また、実技演習において一般的に使用する薬品や粉塵などの対策が通常以上に必要な場合、糖尿、アレルギー疾患、関節リウマチといった慢性疾患等の病気治療・管理の必要がある場合も、事前に相談してください。

GAPカリキュラム特性

- ・ 多国籍、多文化、様々な背景を持つ学生との協働。
- ・ ユニット授業（海外の芸術大学との共同授業）等における、海外への長期渡航、国内外の数週間にわたる集団生活と集団行動。
- ・ GAP専攻の学生は専修免許状を取得することができません。
- ・ 東京藝術大学の学事暦における休業期間中のGAP独自のカリキュラムの実施。
※夏季休業期間中も授業を開催する可能性があります。
- ・ 工房（木工・金工・鋳造・ガラス等）を使用した実技演習。

GAPウェブサイト

<http://gap.geidai.ac.jp/>

受験上及び修学上の配慮事前相談・申請について

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、GAP専攻に事前相談のうえ、本学入試サイトの「受験上の配慮申請」のページに掲載されている申請書に必要事項を記載し、医師の診断書等のデータを添付して、2025年10月20日(月)までに美術学部教務係までメールしてください。なお、出願締切り以後の不慮の事故による負傷などにおいても、速やかに美術学部教務係まで相談してください。

相談先/メール： gap.exam@ml.geidai.ac.jp（日本語・英語対応可）

※事前相談は、ご希望されたすべての内容に対応できるとは限りませんので、ご承知置きください。

目 次

美術研究科アドミッションポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・	1
募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・	1
標準修業年限・・・・・・・・・・・・・・・・	1
研究室（指導教員）一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	1
出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・	2
出願から試験までの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・	3
インターネット出願上の諸注意・・・・・・・・・・・・・・・・	4
インターネット出願の手順・・・・・・・・・・・・・・・・	5
願書提出・・・・・・・・・・・・・・・・	6
入学検定料の支払い・・・・・・・・・・・・・・・・	7
入学検定料免除制度について・・・・・・・・・・・・・・・・	8
受験票の印刷・・・・・・・・・・・・・・・・	8
審査資料・・・・・・・・・・・・・・・・	9
試験・・・・・・・・・・・・・・・・	10
採点・評価基準・・・・・・・・・・・・・・・・	10
合否判定基準・・・・・・・・・・・・・・・・	10
合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・	11
入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・	12
入学料・授業料の免除・徴収猶予について・・・・・・・・	13
修学支援奨学金（給付型）について・・・・・・・・	14
入試情報の開示について・・・・・・・・	14
個人情報の取り扱いについて・・・・・・・・	15
志望研究調書・・・・・・・・・・・・・・・・	16
受験上の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・	17
問い合わせ先一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	18

美術研究科アドミッションポリシー

美術研究科博士後期課程では、修士課程等と比較して、より一層高度な専門性かつ独創性をもつ制作や研究を達成し、国際的に活動するとともに、社会にその研究成果を還元できる人材を求めています。選抜試験においては、修士課程等で習得した能力を審査するために、提出作品または論文・小論文・語学能力審査・口述試問等を行い、その結果を総合的に判断して選抜を行っています。

各専攻が求める入学者像は、カリキュラムマップの「求める入学者像」を参照してください。

(※) 大学院美術研究科カリキュラムマップ

<https://www.geidai.ac.jp/wp-content/uploads/2013/07/b646fe7440db5f77925f6ff161f2b6d0.pdf>

募集人員

研究科	専攻	研究領域	募集人員
美術研究科	美術専攻	日本画 油画 彫刻 工芸 デザイン 建築 先端芸術表現 芸術学 *1グローバルアートプラクティス	25人

(注) 出願は、一つの研究領域に限る。

*1 グローバルアートプラクティス研究領域においては2021年度よりタイ・シラパコーン大学と共同でダブルディグリープログラムを実施。詳細は本学入試情報サイトを参照すること。

標準修業年限 3年

研究室（指導教員）一覧

専攻	研究分野	研究室	指導教員
グローバル アート プラクティス	グローバル アート プラクティス	第1研究室	(2027年4月 着任予定)
		第2研究室	李美那 教授
		第3研究室	相馬千秋 准教授
		第4研究室	藤井光 准教授
		第5研究室	菅亮平 准教授

(注) ○印は2027年3月末に定年退職予定の教員であるが、学生の募集を行う教員を示す。

●印は2027年3月末に退職予定のため学生の募集を行わない教員を示す。

△印は2028年3月末に定年退職予定の教員であるが、学生の募集を行う教員を示す。

▲印は2028年3月末に退職予定のため学生の募集を行わない教員を示す。

★印は2026年度募集を行わないことを示す。

出願資格

本研究科（博士後期課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者（2026年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む。）
3. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む。）
4. 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む。）
5. 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む）
6. 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同以上の学力があると認められた者
（2026年3月までに修士の学位に相当する学位を取得見込みの者を含む）
7. 文部科学大臣の指定した者
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同以上の学力があると認めた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同以上の学力があると認めた者
8. 出願資格1～7に該当しない者のうち、本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同以上の学力があると認めた者で、24歳に達したものの

※出願資格1～6に該当しない者のうち、出願資格7または8により出願を希望する者には、出願資格の審査を行うので、事前に本学美術学部教務係に申し出て出願資格申請書類を入手し、2025年10月10日（金）までに本研究科が指定する書類をWebで提出してください。審査が終了するまで出願書類等の受理を保留し、出願資格審査の結果は、本人宛に通知します。出願資格を有すると認定された者は、本研究科が指定した期日までに出願手続きを完了すること。

出願から試験までの流れ

※ 日本標準時間 (UTC/GMT+9)

1	出願 (4-6頁参照)	本学のインターネット出願サイト https://e-apply.jp/ds/geidai-net/ にアクセスし、必要情報の入力と出願書類のアップロードをしてください。	2025年11月14日(金) 10:00 ～ 2025年11月21日(金) 23:59
---	----------------	---	---



2	入学検定料の 支払い (7頁参照)	1の完了後、インターネット出願サイトの指示に従って、入学検定料をお支払いください。	2025年11月14日(金) 10:00 ～ 2025年11月21日(金) 23:59
---	-------------------------	---	---

※ インターネット出願登録が完了した日から4日以内に入学検定料の支払いを行ってください。インターネット出願登録完了日が11月18日以降になる場合は、11月21日23:59までに支払いを完了させてください。



3	受験票の ダウンロード (8頁参照)	出願資格等が確認されると、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。志願者各自が印刷して面接時に提示できるよう準備してください。	2025年12月25日(木) 16:00以降
---	--------------------------	--	---------------------------



4	審査資料データ アップロード (9頁参照)	出願時の登録アドレスにグローバルアートプラクティス専攻から送信されるメールを参照し、本学指定の提出方法にて右記の期限内にアップロード提出してください。 メールは1月6日(火)までに送信します。	2026年1月6日(火) 20:00 ～ 2026年1月13日(火) 23:59
---	-----------------------------	---	--



5	1次合格発表 (11頁参照)	2月6日(金)10時に入試情報サイトへ合格者を掲載。 1次試験合格者に限り、同日18時までに出願時の登録アドレス宛にメールで2次試験の面接日時を送信します。	2026年2月6日(金)
---	-------------------	---	--------------



6	2次試験 (10頁参照)	面接審査 出願時の登録アドレスにグローバルアートプラクティス専攻から送信されるメールを参照し、指定の時間(右記期間内)にオンライン面接を実施します。	2026年2月11日(水) ～ 2026年2月12日(木)
---	-----------------	---	-------------------------------------

インターネット出願上の諸注意

- ・願書、入学検定料支払い等はすべて前項の期限内に完了すること。
- ・願書に不備・不足がある場合、出願を受理できない、または取り消す場合があります。
- ・提出された願書に書かれている学歴等が出願資格を満たしていると確認された場合、出願が受理され、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。
- ・願書受理後は、いかなる理由があっても書類の変更は認めません。
- ・アップロードされた願書に必要な書類の受領確認に関する問い合わせは受け付けられません。
- ・本研究科が指定していない書類は一切提出しないでください。
- ・出願資格を証明する書類には、必ず日本語訳もしくは英語訳を添付してください。
(翻訳に関する公的証明書は不要、出願者が訳したものでも構いません)
- ・願書に必要な書類をアップロードする際、サイトには出願者1名の書類のみ提出してください。
(複数の出願者のデータが提出された場合、すべて無効となります)
- ・願書に必要な書類については合格後に原本を提出してください。提出がない場合、または提出書類に虚偽がある場合は合格を取り消します。

・パソコン環境

- ・ Microsoft Edge 最新版
- ・ Google Chrome 最新版
- ・ Mozilla Firefox 最新版
- ・ Apple Safari 8 以降

※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行ないますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はお控えください。

※スマートフォン、タブレットは非推奨。

・メールの設定

登録されたメールアドレスにメールが以下6回送信されます。

- ①マイページ登録時の初期パスワードお知らせメール
- ②出願登録完了時の自動返信メール
- ③検定料支払完了時の自動返信メール
- ④受験票が取得可能になった際の通知メール
- ⑤審査資料アップロードのためのメール
- ⑥面接試験のためのメール

※メールは no-reply@e-apply.jp または @geidai.ac.jp からお送りします。あらかじめ受信設定をご確認ください。

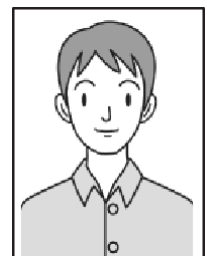
※出願データに不備・不足がある場合は、登録されたメールアドレスに連絡をしますので、必ず定期的に確認をするようにしてください。

・写真の用意

出願には顔写真データ (jpeg 2MBまで) が必要です。脱帽、上半身、正面向、背景なし、出願前3ヶ月以内に撮影のカラー写真データをご用意ください。右図を参考にして撮影をしてください。

<使用できない写真の例>

不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、目に前髪が掛かっているもの等。



※出願写真として適切でないと判断された場合、再提出になる場合があります。

※本学の「インターネット出願サイト」内「インターネット出願利用手順」、「事前準備」も併せてご確認ください。

<https://e-apply.jp/ds/geidai-net/>

インターネット出願の手順

インターネット出願サイト
<https://e-apply.jp/ds/geidai-net/>にアクセスする。

受付期間 2025年11月14日(金)10:00 ～ 2025年11月21日(金)23:59



トップ画面『マイページ登録』をクリックして画面の指示に従って個人情報などを事前登録する。



マイページログイン後の『出願手続きを行う』をクリック。学部・研究科、入試区分の選択、入力画面に沿って入力、願書のアップロードをする。



出願登録、願書アップロードを終えると入力した内容の確認画面が出ます。内容をよく確認し、誤りがなければ『この内容で登録する』のボタンをクリックする。



画面に『受付番号』が表示されたら登録は完了です。支払手続きに進んでください。なお受付番号は、出願内容の確認、入学検定料の支払い等に用います。

※出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスに登録完了メールが届きます。登録完了メールには受付番号が記載されていますので、入試終了まで大切に保管しておいてください。

※12桁の「受付番号」は受験番号ではありません。

※インターネット出願登録が完了した日から4日以内に入学検定料の支払いを行ってください。インターネット出願登録完了日が11月18日以降になる場合は、11月21日23:59までに支払いを完了させてください。

※出願登録完了後は、登録内容の修正・変更は一切できませんので誤入力のないよう注意してください。入学検定料支払前に誤りに気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初から登録をやり直してください。

願書提出

必要書類	要領等	提出者	注意事項等
出願資格を証明する書類	出願資格を証明する書類として、次の2点のデータをアップロード提出してください。 ①大学院修士課程における成績証明書 ※編入学した者は、編入学前の学校分の成績証明書を併せて提出してください。 ②大学院修士課程修了（または修了見込）証明書	志願者全員	※本学大学院修了者・在学生、及び本学国費外国人留学生（含む研究生）は不要。ただし、国費以外の研究生等の非正規生は提出すること。発行年月日は問わない。必ず英語または日本語訳を添付すること。
志望研究調書	募集要項16ページにある本学所定の用紙に必要事項を記入しアップロードにより提出してください。本学入試情報サイト内「大学院入試」の「各種様式」からもダウンロードできます。 https://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshikil/		※英語または日本語で作成したものに限り。
推薦書	以下の推薦人情報を出願サイトにて入力すること。 ・推薦者氏名 ・推薦者所属情報 ・推薦者メールアドレス（推薦状内にも記載） 2名からの推薦書を出願者が出願サイトから提出してください。 推薦者に執筆承認を得て、出願サイトに入力したメールアドレスと同じメールアドレスを推薦書内に必ず記載してもらうようにしてください。 推薦書の内容を推薦者に確認する場合があります。 推薦書の原本は入学手続き時、教務係宛に郵送にて提出すること。提出がない場合は入学を取り消す場合がある。	下記以外の 志願者全員 ・本学GAP修士課程に在学中の当年度修了見込み者 ・本学GAP修士課程修了者で、修了した年から2年以内（2023・2024年度修了）の者	※英語または日本語で作成したものに限り。 ※これまでの自身の研究や作品について指導した者、またはそれを評価できる者が作成したものとする。 ※指定の書式はありません。署名を得たものをアップロードすること。
パスポートのコピー	顔写真のあるページをコピーしたものを提出してください。	外国籍の志願者	※データ形式はjpeg、PDFのみ
英語語学成績証明書	以下のいずれかの英語語学成績証明書を提出してください。 TOEFL (iBT) ※TOEFL PBT、TOEFL ITPは不可。 ※スコア提出は、Official Score Reportの発行を実施機関（ETS）へ申請してください。（本学美術研究科のDIコードはB882） ※ Test Taker Score Report は受け付けません。 IELTS（アカデミックモジュール） ※ジェネラル・トレーニングモジュールは不可。	志願者全員	※2024年3月1日以降に受験したものに限り。 試験日程、スコアの発行に係る日数については、各団体のHP等で確認をすること。
その他㉔～㉚	㉔日本に在住している外国籍の方は、市区町村長の発行する「住民票（在留資格、在留期間明記のもの）」または「在留カードの写し」を提出してください。（本学在学生及び本学国費外国人留学生は不要） ㉕日本政府国費留学生は、㉔に加えて、在籍している大学が発行する「国費外国人留学生証明書（在籍身分、留学期間明記のもの）」を提出してください。 ㉚各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等）を提出してください。	該当者のみ	

※願書については合格後に原本提出を求めます。提出がない場合、または提出書類に虚偽がある場合は合格を取り消すことがあります。

入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは、インターネット出願登録、「出願に必要な書類」アップロード完了後に行ないます。

以下の①、②のいずれかの手順で支払手続に進んでください。

- ① 出願登録完了後「引き続き支払う」をクリックする。
- ② マイページにログインして支払手続を行なう。

支払方法を選択して、支払期間内に入学検定料の支払手続を行なってください。

入学検定料	支払期間
36,000円	2025年11月14日（金） ～ 2025年11月21日（金）23:59（日本時間）まで ※ インターネット出願登録が完了した日から4日以内に入学検定料の支払いを行なってください。インターネット出願登録完了日が11月18日以降になる場合は、11月21日23:59までに支払いを完了させてください。 ※ 支払方法によって、別途振込手数料が必要な場合があります。

支払方法	取扱機関等
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／ローソン、ミニストップ（Loppi）／ファミリーマート／デイリーヤマザキ／セイコーマート
クレジットカード	MUFGCARD／DC／UFJCard／NICOS／VISA／MasterCard／JCB／AMERICAN EXPRESS
郵便局・銀行 ATM	Pay-easy 対応 ATM
ネットバンキング	Pay-easy対応ネットバンキング／PayPay銀行／楽天銀行／住信SBI ネット銀行／auじぶん銀行

入学検定料に係わる注意事項

- ・支払手続に関する詳細・注意点等については、インターネット出願サイトのトップページから「お支払い方法」を参照してください。
- ・支払期間が過ぎると入学検定料を支払うことができません。
- ・支払期間までに支払いが完了しない場合、出願登録したデータは消去されますので、ご注意ください。
- ・国費外国人留学生は入学検定料の支払不要です。ただし、国費外国人留学生は、「国費外国人留学生在籍証明書」を願書（6ページ参照）とともにアップロードして提出してください。
- ・カード名義は出願者本人でなくてもかまいません。
- ・クレジットカードでのお支払いができない場合は、他のカードで決済するか、違う決済手段でお支払いください。

入学検定料免除制度について

日本国内で発生した大規模な風水害等において被災した志願者に対し、進学機会の確保を図る観点から入学検定料免除の特別措置を実施します。申請時期などの詳細は本学入試情報サイト <https://admissions.geidai.ac.jp/kenteiryo-menjo/>を確認してください。

① 提出書類

- ・入学検定料免除申請書（本学指定様式）
- ・罹災証明書等の写し（市区町村等が発行）

② 注意事項

- ・インターネット出願登録は、免除の結果が決定した後に行なってください。
問い合わせ先：〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8
東京藝術大学学生課入学試験係 Tel：050-5525-2075 / Fax：03-5685-7763

入学検定料の返還について

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ・入学検定料を支払い、願書を提出したが出願が受理されなかった場合。
- ・入学検定料を支払ったが、願書を提出しなかった場合、該当する場合の返還請求の方法は下記のとおりです。

本学所定の用紙「検定料返還請求願」を本学入試情報サイトよりダウンロード・印刷のうえ必要事項を記入・捺印し、下記送付先に郵送してください。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

東京藝術大学財務会計課経理係

- ・入学検定料支払時に発生した手数料は返還対象外です。
- ・大学から志願者への返還金額は、入学検定料の金額から返還時の振込手数料を差し引いた額です。
- ・返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約2～3ヶ月かかります。
- ・返還請求願の提出期限は2026年年3月31日（消印有効）です。上記期限までに提出がない場合、入学検定料は返還しません。

受験票の印刷

受験票は、出願受理後にインターネット出願サイトからダウンロード・印刷できるようになります。登録されたメールアドレスに受験票取得可能の通知メールが届いたら、マイページにログインして受験票の印刷をしてください。

受験票の印刷期間
2025年12月25日（木）16:00以降

【受験票に係わる注意事項】

- ・受験票を印刷後、記載内容について必ず確認してください。インターネット出願サイトで登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合、受験票の印刷期間になっても受験票が印刷できないようにならない場合は、美術学部教務係へ2026年1月5日（月）までに連絡してください。（登録内容は、インターネット出願サイト内マイページより確認できます）
- ・インターネット出願登録した際の受付番号と受験番号は異なります。
- ・出願登録完了後にメールアドレスを変更すると、受験票発行のメールが届きませんのでご注意ください。

審査資料

ポートフォリオなど審査資料（補足資料を含む）の提出方法は、出願時の登録アドレスにグローバルアートプラクティス専攻から送信されるメールを参照し、本学指定の提出方法にて4ページ記載の期限内にアップロード提出してください。

提出資料	要領等	提出者
修士論文 / または 修士課程修了作品 の解説文	論文：PDF 修士論文や修了作品解説文を課せられていない者は、これにかわる論文。（日本語または英語で書かれたもの。A4用紙1ページ以内で要旨を添付のこと）これらをPDFで提出。	志願者全員
ポートフォリオ	A4 サイズ／最大20ページ ファイル形式：PDF／データ 上限：25MBまで	志願者全員
補足資料	①映像資料(3点まで) ・視聴時間を1点につき3分以内に収めること。 ・映像は1920×1080ピクセル以下、データはmp4もしくはmov形式にすること。 ②音響資料(3点まで) ・時間を1点につき3分以内に収めること。 ・データはmp3もしくはwav形式にすること。 ③印刷資料（論文等3点まで） ・著書、論文等印刷物のPDF。 ※全部で5点まで	任意提出

※言語は日本語または英語を使用すること。

※開封時にパスワードを求める設定を使用しないこと。

※データをダウンロードできなかった場合は、グローバルアートプラクティス専攻からデータの再提出を求めることがある。

※提出資料が再生できない場合は、審査資料から除外する。

※提出資料の閲覧は、MacOS(14.4)で行う。

※提出された資料は返却しません

試験

(注) GAP研究領域(博士)の志願者は希望する教員との事前面談をすることが望ましい。10月1日までに以下のメールアドレスに希望する教員名を明記し連絡すること。

連絡先: gap.exam@ml.geidai.ac.jp

試験	選抜試験内容及び方法
1次試験	「ポートフォリオ審査」
2次試験 2026年2月11日(水) ～ 2026年2月12日(木)	「面接試験」 左記期間内にオンライン面接を実施する。 試験の日時、方法については2月6日(金) までにメールで連絡します。

※課された試験を一つでも受験しなかった者は失格(不合格)となります。また、検定料は返却しません。

採点・評価基準

提出された書類・論文・ポートフォリオ(補足資料含む)、口述試問の内容から、専門分野に関する知識、技術、表現力を評価する。

合否判定基準

提出物・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に、上位から合格とする。

合格者発表

下記より、本学入試情報サイト <https://admissions.geidai.ac.jp/> に合格者の受験番号等を掲載します。

1次合格発表：2026年2月6日（金）10時

最終合格発表：2026年2月20日（金）10時

（合格者には2026年2月21日頃に入学手続書類を送送します）

入学手続

(1) 手続期間

郵送による受付のみ

2026年3月6日（金）必着

上記の入学手続期間内に入学手続をしない者は、入学を辞退したものと取り扱います。

※出願に必要な書類の原本もこの期間に提出してください。

(2) 入学料の支払い

支払方法については、合格発表後に送付される入学手続き書類をご確認下さい。

種別	金額	備考
入学料（※1）	338,400 円	予定額。 国費外国人留学生は支払不要。
厚生補導助成金	10,000 円	
杜の会会費（同窓会）	40,000 円	他大学卒業者及び本学卒業の未納者が対象。 入会金及び10年分会費。外国人留学生は免除。
学生教育研究災害傷害保険料	2,600 円	3年間分
学研災付帯賠償責任保険料	1,020 円	3年間分
キャンパス環境整備支援会費（※2）	50,000 円	

※1 入学手続終了者が2026年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも、入学料は返還しません。

※2 本学のキャンパス環境の充実を図るため、本学の施設整備等に対し助成を行なう会です。本趣旨にご賛同のうえ、ご協力（ご入会）をお願いいたします。（会費入学時のみ支払／修了まで有効）

※ なお授業料については入学後に支払いが必要となります。金額：前期分321,480円、後期分321,480円（年額642,960円）〔予定額〕

※ 国費外国人留学生は支払不要です。

※ 在学中に授業料改定が行なわれた場合、改定時から新授業料が適用されます。

※ 支払方法は原則として口座振替となります。入学手続時の案内にしたがって授業料を引き落とす銀行口座を登録してください。

※ 2026年度の口座振替日は、前期分5月下旬、後期分11月下旬の予定です。

(3) 在留資格の取得手続きについて

①査証（ビザ）申請について

- ・日本への入国用査証申請は、入学手続きとは別に入学希望者が本人の責任で行って下さい。
- ・受験目的で「短期滞在」査証を利用しての入国は認められますが、入学が決定した場合は、入学までに必ず「留学」査証を取得してください。

②「短期滞在」査証を利用して入国した場合の査証変更手順

- ・「短期滞在」で入国後に、日本国内で査証種別を変更することはできません。
- ・一度帰国のうえ在留資格認定証明書（COE）の申請を行い、交付されたら母国の日本大使館・領事館で「留学」査証を取得してください。

③COE代理申請について

- ・COEの代理申請を東京藝術大学が行うことを希望する合格者は、入学手続き時に所定の書類を提出してください。

④責任範囲

・在留資格の審査は法務省が行い、査証（ビザ）の発給可否は申請者の母国にある日本大使館・領事館が判断します。不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

⑤注意事項

- ・COEは重複申請できません（他大学で申請中、または既に有効なCOEをお持ちの場合など）。重複申請があると証明書は発行されません。すでに申請中の機関には取消しを依頼してください。
- ・COEの交付には1～3か月かかります。

入学料・授業料の免除・徴収猶予について

本学には、入学料・授業料の免除・徴収猶予制度がありますので、希望する者は、入学料・授業料の支払い前に、下記の申請要件を確認のうえ、所要の手続きを行なってください。（納入後の各種申請はできないので注意してください。なお、入学料免除については申請要件を満たしても免除されとは限らず、授業料免除についても、申請しても不許可となる場合がありますので、入学料・授業料納入の準備は事前に十分に行なっておいてください）免除・猶予の申請要件は次のとおりです。

(1) 入学料免除

- ① 経済的理由により入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合。
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合。
- ③ ①に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合。

(2) 入学料徴収猶予

- ① 経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合。
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる場合。
- ③ その他やむをえない事情があると認められる場合。

(3) 授業料免除

- ① 経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合。
- ② 授業料の納期前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合。

(4) 授業料徴収猶予

- ① 経済的理由により納付期限までに授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合。
- ② 授業料の納期前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに授業料の納付が困難であると認められる場合。
- ③ その他やむをえない事情があると認められる場合。

修学支援奨学金（給付型）について

経済的理由により授業料の納付が困難であるが、「学業優秀と認められる場合」に該当せず上記(3)の授業料免除の対象とならない者で所定の要件を満たす場合は、半期5万円（年額10万円・返済義務なし）を給付する奨学制度です。希望する者は上記の授業料免除手続きと同時に所定の手続きを行なう必要があります。

入試情報の開示について

申請方法は次のとおりです。

1. 申込方法

インターネット出願サイト内で申請してください。成績開示手数料として、500円が必要となりますので、入学検定料と併せてお支払ください。

※郵送および出願後の成績開示請求は一切受け付けませんので、成績開示を希望する者は出願時に必ず申請してください。

2. 申請期間

2025年11月14日（金）10：00 ～11月21日（金）23：59まで（インターネット出願時）

3. 開示内容

- （１）当該年度（2026年度）入試の個人成績のみ開示します。
- （２）個人成績を得点又は段階評価で開示します。なお、順位は開示しません。

3. 開示方法

インターネット出願サイトのマイページ上で開示します。出願時に登録したメールアドレスとパスワードを必ず控えてください。マイページにログインする再が必要です。特にパスワードを忘れた際は、出願時に登録したメールアドレスでのみ、リセット作業が可能になります。

4. 開示期間

2026年5月15日（金）～2026年6月14日（日）

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき、本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務で使用し、その詳細は次のとおりです。

(1) 利用目的について

- ①合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- ②入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- ③入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- ④入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- ⑤入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

(2) 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第69条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。
ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- ① 上記(1)①～⑤個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者に委託する場合。
- ② 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行なうため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合。
- ③ 本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合。

- (1) 音楽教育振興会（音楽学部の研究、学生の課外活動等を支援するための学生の父母により組織される会）
- (2) 杜の会（美術学部同窓会）
- (3) 同声会（音楽学部同窓会）
- (4) 東京芸術大学生協同組合
- (5) 東京藝術大学キャンパス環境整備支援会。（本学のキャンパス環境の充実に資するため、本学の施設整備等に対し助成を行う会）

志望研究調書

名前		志望専攻	グローバルアートプラクティス専攻
		希望研究室	
これまでの研究テーマ（または修士課程における修了研究題目）			
本大学院を志望する理由および入学後に希望する研究テーマの概要			
活動歴			

日本語または英語を使用すること

受験上の注意事項

- (1) 本要項以外の試験に関する諸事項は、大学から送るメールまたは入試情報サイト等に発表しますので、面接試験の前に必ず確認してください。
- (2) オンライン面接の録音、録画を禁止します。
- (3) 不正行為（面接の録音、録画を含む）があった際、出願時に提出された証明書などのデータと原本に差異がある場合、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。また、入学後においても入試結果を無効とすることがあります。
- (4) 受験生は、大学から送るメールで指定された時間に、オンライン面接の通信ができるように準備してください。
- (5) 遅刻した者に対して試験時間の延長は認めません。面接時に通信障害が発生した場合は、担当者からの電話またはメールでの指示に従ってください。
- (6) 「受験票」は必ず印刷して、面接時に求められた場合提示できるようにしてください。

東京藝術大学
大学院美術研究科
(博士後期課程)
学生募集要項
グローバルアートプラクティス専攻

2025年7月発行

問い合わせ先一覧

○インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

(株) キャリタス「学び・教育」サポートセンター

Tel : 0120-202-079 (平日10:00～18:00／土・日・祝日 年末年始を除く) (日本語のみ)

Email: cvs-web@disc.co.jp (日本語・英語対応可)

※出願期間中は24時間対応

※入試に関する質問についてはお答えできません。

○入試に関する問い合わせ先／修学上の配慮等についての相談先

東京藝術大学美術学部教務係／東京藝術大学大学院美術研究科 GAP専攻

Tel : 050-5525-2122 (日本語のみ)

平日 9:00～12:30、13:30～16:30

土・日・祝日、本学の夏季・冬季休業期間、年末年始を除く

Email : gap.exam@ml.geidai.ac.jp (日本語・英語対応可)

※やむをえない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

○本学のホームページアドレス

<https://www.geidai.ac.jp/>

○本学の「入試情報サイト」のホームページアドレス

<https://admissions.geidai.ac.jp/>

○本学の「インターネット出願サイト」のホームページアドレス

<https://e-apply.jp/ds/geidai-net/>